

2018年10月3日

決算討論要旨（大林 愛慶）

立憲民主・市民連合を代表し、H29年度各会計歳入歳出決算について認定の立場で討論いたします。

「活力ある地域経済をつくる」「未来につなげるひとをつくる」「安全安心に暮らせるまちをつくる」この「三つの重点施策」は着実に持続可能な地域づくりへと進んでいると評価します。

しかし、「TPP11」「EPA」「日米物品貿易協定」合意は農畜産業・関連産業に大きな影響が発生するものであり、十勝飛行場の「オスプレイ」補給拠点使用は断固反対するものです。

3期目の米沢市長公約の実現が、「フードバレーとかち」の深化であり、「地方創生」の前進につながるものです。十勝19市町村のスクラムで、十勝・帯広の可能性を高めていくことを期待し賛成討論とします。

